

○津幡町公共土木施設愛護活動支援事業実施要綱

平成14年3月18日

津幡町告示第20号

(目的)

第1条 本町の道路、河川等の公共土木施設において除草、清掃、花卉の植栽等の愛護活動をボランティアで行う団体(以下「愛護ボランティア団体」という。)に対し、毎年度予算の範囲内において活動に要する資機材等を支給し、もって生活環境の美化の推進を図ることを目的とする。

(対象活動)

第2条 この事業の対象となる活動は、次の各号に掲げるものとする。ただし、占用物件の維持管理及び営利を目的とした活動の一環として行うものは除く。

- (1) 国、県及び町が管理する道路 実延長500メートル以上の区間において行う道路の路肩、法面、植樹帯の除草、側溝の清掃及び花卉の植栽
- (2) 県及び町が管理する河川 実延長300メートル以上の区間に行う堤防敷の除草及び清掃
- (3) 町が管理する調整池 除草及び清掃
- (4) その他公共土木施設愛護活動として町長が認めたもの

2 この事業の対象となる活動は、年2回以上(町が主催する清掃事業等は除く。)実施し、かつ、3年以上継続するものでなければならない。

(支給資機材等)

第3条 この事業で支給する資機材等は、次の各号に掲げるものとする。

- (1) 資機材 草刈機、鋏、一輪車、バリケード、資機材収納庫等
- (2) 消耗品 箒、鎌、草刈機の刃、軍手、ゴミ袋等
- (3) 燃料 混合油等
- (4) 原材料 花の種、花の苗、肥料等
- (5) その他町長が公共土木施設愛護活動に必要と認めた物品

2 資機材等の支給は、初年度10万円、2年度以降5万円を限度とする。

3 愛護ボランティア団体の活動に係る保険は、毎年町が負担するものとする。

(対象団体)

第4条 この事業の対象となる団体は、町内に住所を有する者で構成する概ね10人以上の団体で次の各号に定めるものとする。

- (1) 町内会
- (2) 子ども会
- (3) 青年団

- (4) 女性団体
- (5) 壮年会
- (6) 老人会
- (7) PTA
- (8) 保護者会
- (9) その他町長が特に認める団体

(登録等)

第5条 愛護ボランティア団体の登録を受けようとするものは、津幡町公共土木施設愛護ボランティア団体登録申請書(様式第1号)に関係書類を添付して、町長に提出しなければならない。

- 2 町長は、前条の申請があった場合は、その内容を審査し、適当であると認めたときは、津幡町公共土木施設愛護ボランティア団体登録書(様式第2号)により、申請者に通知するものとする。
- 3 愛護ボランティア団体の登録を受けた団体(以下「登録団体」という。)が登録した事項に変更を生じたとき、又はその活動を中止したときは、速やかに津幡町公共土木施設愛護ボランティア団体登録事項変更(中止)承認申請書(様式第3号)を町長に提出しなければならない。

(活動報告)

第6条 登録団体は、毎年5月末日までに津幡町公共土木施設愛護事業計画書(様式第4号)に関係書類を添付して、町長に提出しなければならない。

- 2 登録団体は、事業が完了したときは、速やかに津幡町公共土木施設愛護事業実績報告(様式第5号)に関係書類を添付して、町長に報告しなければならない。

(看板の設置)

第7条 町は、登録団体が事業を行うにあたっては、活動場所にその内容を表示した看板を設置するものとする。

附 則

この要綱は、平成14年4月1日から施行する。